

平成20年度 定期作況報告

6月20日現在
北海道立根釧農業試験場

．気象概況

5月下旬から6月中旬までの気象概況は次のとおりである。

5月下旬：最高気温は14.7 で平年より1.1 低かったが最低気温が5.6 で平年並であったため、平均気温は10.2 で平年並であった。降水量は43mmで平年並であった。日照時間は59.3時間で平年より8.5時間多かった。

6月上旬：最高および最低気温が21.2および9.1 でそれぞれ平年より3.9および2.6 高かったため、平均気温は15.2 で平年より3.3 高かった。降水量は39mmで平年より14mm多かった。日照時間は75.0時間で平年より26.2時間多かった。

6月中旬：最高および最低気温が19.2および9.0 でそれぞれ平年並であったため、平均気温は14.1 で平年並であった。降水量は2mmで平年より31mm少なかった。日照時間は49.8時間で平年より9.9時間多かった。

この1ヶ月間は6月上旬の高温・多照、6月中旬の少雨が特徴的であったが、総じて平年に比べ気温はやや高く、降水量は並、日照時間はやや多く推移した。

気象表

項目	5月下旬			6月上旬			6月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 ()	10.2	10.5	0.3	15.2	11.9	3.3	14.1	13.9	0.2	13.2	12.1	1.1
最高気温 ()	14.7	15.8	1.1	21.2	17.3	3.9	19.2	19.0	0.2	18.4	17.4	1.0
最低気温 ()	5.6	5.1	0.5	9.1	6.5	2.6	9.0	8.8	0.2	7.9	6.8	1.1
降水量 (mm)	43	40	3	39	25	14	2	33	31	84	98	14
降水日数 (日)	3	5.1	2.1	4	4.0	0.0	2	3.6	1.6	9	12.7	3.7
日照時間 (時間)	59.3	50.8	8.5	75.0	48.8	26.2	49.8	39.9	9.9	184.1	139.5	44.6

注1)平年値は前10カ年平均値

2)日照時間の平年値は、アメダス観測値より算出

3) は負の値を示す

当 場 作 況

1.とうもろこし

作況： やや不良

事 由 平年と比べ、播種期は10日遅く、出芽期は4日遅れた。
6月20日現在の草丈は平年より8cm低く、葉数は同じく1.1枚少なかった。
これらのことから、目下の作況はやや不良と判断される。

品 種 名	播種期（月日）		
	本年	平年	比較
エ マ	5.30	5.20	10

品 種 名	出芽期（月日）			草 丈（cm）			出 葉 数（枚）		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
エ マ	6.10	6.6	4	13	21	8	3.7	4.8	1.1

注1)根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2)平年値は前7カ年のうち豊凶の平成18年および19年を除いた5ヶ年の平均値である。ただし、前6カ年分のデータしかない項目（草丈、出葉数）については、凶作の平成18年を除く前5カ年の平均値とした。

2. 牧草

(1)採草型(チモシー単播)

作況：1番草 やや不良

事 由

本年の1番草は、6月20日現在、出穂期に達していないため、刈取りを行っていない。6月20日の草丈は平年に比べ2cm程度低かった。以上のことから本年の1番草の作況はやや不良と判断される。

草 地	6月20日草丈(cm)			1番草 出穂期(月.日)			1番草 刈取日(月.日)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目	97	99	1	-	6.24	-	-	6.25	-
3年目	99	102	3	-	6.24	-	-	6.25	-

草 地	1 番 草								
	草 丈(cm)			生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目		108	-		3378	-		669	-
3年目		111	-		3388	-		690	-

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値：2年目草地は平成15～19年の5カ年平均値。

3年目草地は平成16～19年の4カ年平均値。

3) は減を示す。

(2)放牧型（オーチャードグラス単播）

作況：1番草 不良

作況：2番草 平年並

事 由

1番草のオーチャードグラスの草丈は、平年値より9cm低く、生草収量で平年比52%、乾物収量で平年比61%と少なかった。これは5月下旬の平均気温が前半と後半で逆転し、本来気温が上昇し牧草が旺盛に生育する時期の気温が平年より低かったためと考えられる（付表1参照）。

気温が6月上旬にかなり高く、降水量も十分であったことから、2番草のオーチャードグラスの草丈は、平年並に推移している。

以上から、1番草は不良で、2番草の生育は平年並で推移していると判断した。

草 地	1 番 草						2 番 草		
	刈取り月日			草 丈 (cm)			6月20日草丈 (cm)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目	6. 1	6. 1	±0	35	46	11	51	48	3
3年目	6. 1	6. 1	±0	37	44	7	47	48	1

草 地	1 番 草					
	生草収量 (kg/10a)			乾物収量 (kg/10a)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目	550	989	439	120	177	57
3年目	419	901	482	83	156	73

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値：2年目草地は平成15～19年の5ヵ年平均値。

3年目草地は平成16～19年の4ヵ年平均値。

3) は減を示す。

付表1

期間 (5月)	平均気温			最高気温			最低気温		
	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差
21～25日	11.9	9.3	2.6	18.0	15.2	2.8	6.8	4.1	2.7
26～31日	7.6	10.0	2.5	12.1	15.7	3.6	4.5	5.0	0.5

平年値は1979～2000年(22年間)のデータを基に気象庁で作成した日別平年値を平均した。

本年の値は、アメダス観測値(中標津)の日別値を平均した。